

広大テニス部 OB 会会報第 41 号

令和 5 年 8 月 7 日発行

8 月に入り、ひととき厳しい日差しが照り付けておりますが、OB・OG の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。広大テニス部 OB 会会報第 41 号が出来上がりましたので、お送りいたします。

本号では、昨今行われました春季中国四国地区大会の戦績、インカレ出場者の意気込み、新入部員からの一言、OB・OG の皆様の近況報告を掲載しております。見ていただければ幸いです。

また、今年度は新たに 14 人の新入生が加わり、総勢 50 名の新生広大テニス部が始動しました。コロナウイルスによる制限も緩和され始め、テニスに向き合う時間を増やすことができました。また、中四国王座も近くなってきましたので、今後の練習にもより一層強い気持ちが入ってまいりました。1 年間の集大成である王座で良い結果を出すために今の自分たちができることは何かを考え、関矢先生、OB・OG の皆様を始めとした関係者の方々の支えに感謝の気持ちを忘れず、1 日 1 日の練習に励んでいきます。未熟な私たちですので、OB・OG の皆様のご指導、ご声援を頂けたらと思います。今後ともよろしくお願い致します。

令和三年度入学広島大学体育会硬式テニス部 OB 連絡 小野翔大



OB 会費について

今年度分の OB 会費を年度末令和 6 年 3 月 31 日までに下記の口座にお振込み下さいますようお願い申し上げます。会費は年間 3,000 円となっております。数年分まとめてのお支払いも可能となっておりますので、その旨を通信欄にご記入いただくか、メールでお知らせいただければ幸いです。

お手数ですが何卒ご協力お願い致します。口座は下記の通りです。

広大テニス部 OB 会事務局

tennis@hiroshima-u.ac.jp

ゆうちょ銀行

[ゆうちょ銀行からのお振込み]

- ・支店名：西条南支店
- ・加入者名：広大テニス部 OB 会
- ・口座番号：4448

[銀行からのお振込み]

- ・加入者名：広大テニス部 OB 会
- ・店名：一三九(イチサンキュウ)店

広島銀行

- ・支店名：西条南支店
- ・口座種：普通預金
- ・口座番号：3260459
- ・口座名義：広大テニス部 OB 会

2023年度 OB 会について

令和5年度OB会を下記の通りに開催いたします。ご多忙とは存じますが、ぜひとも参加くださいますようお願い申し上げます。

日時：2023年11月11日（土）

1次会 時間：12:00～16:00

場所：広島大学東広島キャンパス第五テニスコート（雨天時は中止）

1次会は第五テニスコートにてテニスを行いたいと思います。OBの皆様と現役生とでチームを組み、ダブルスの団体戦を行う予定です。

2次会 時間：19:00～21:00（雨天時は中止。（雨天時中止の場合はキャンセル料はいただきません。））

場所：ごちそう居酒屋 龍馬

〒739-0024 広島県東広島市西条下見 6-6-20

TEL 082-442-7788

- ・2次会会費はお一人様5,000円となります。
- ・2次会費は当日お支払ください。
- ・1次会後に天然温泉ホットカモをご利用される方は送迎用の車(第五テニスコート 16:30 発)を現役部員がご用意させていただきますので、はがきにてご利用の旨をお知らせください。また、天然温泉ホットカモをご利用されない方はお手数をお掛け致しますが、直接ごちそう居酒屋龍馬までお越しください。

申し込み方法

紙面にてOB会会報をお受け取りの方

同封のはがきにて10月11日(水)までに出欠をお知らせください。

メールにてOB会会報をお受け取りの方

1次会・2次会・天然温泉ホットカモのご出欠をご記入のうえ、このメールにご返信くださいますようお願いいたします。(締め切り: 10月11日(水))

～成績～

【個人戦】

令和4年度中国四国学生室内テニス選手権大会（広島広域公園テニスコート）

女子シングルス 梅林咲甫（ウメバヤシ サキホ/当時2年） ベスト4

令和4年度中四国学生テニス新進トーナメント大会（広島経済大学・広島修道大学）

男子シングルス 秋吉晴太（アキヨシ ハルタ/当時1年） 準優勝

男子ダブルス 富田・秋吉（トミタ・アキヨシ/当時2年・1年） 準優勝

女子シングルス 松下穂乃香（マツシタ ホノカ/当時3年） ベスト8

女子ダブルス 清水・松下（シミズ・マツシタ/当時3年・3年） ベスト8

令和5年度春季中国四国地区大会（広島広域公園テニスコート）

男子シングルス 福田亮真（フクダ リョウマ/4年） ベスト8

インカレ出場

大村駿斗（オオムラ ハヤト/3年） ベスト8

インカレ出場

男子ダブルス 福田・富田（フクダ・トミタ/4年・3年） ベスト16

高木・谷口（タカギ・タニグチ/3年・2年） ベスト16

女子シングルス 梅林咲甫（ウメバヤシ サキホ/3年） 優勝

インカレ出場

清水真音（シミズ マナネ/4年） ベスト16

松下穂乃香（マツシタ ホノカ/4年） ベスト16

女子ダブルス 清水・梅林（シミズ・ウメバヤシ/4年・3年） ベスト8

梅林は優勝という大変輝かしい結果を出し、見事インカレ出場を決めました。大村はシングルスベスト8で2年ぶりに見事インカレ出場を決めました。また、福田は初出場でシングルスベスト8という結果を出し、見事インカレ出場を決めました。インカレでも少しでも良い報告ができるよう最後まで戦い抜いてくれると思いますので、OB・OGの皆様のご支援、ご声援をよろしくお願い致します。

インカレ出場選手挨拶

8月10日から8月22日にかけて四日市テニスセンターにて全日本学生テニス選手権大会が開催されます。広島大学からは中四国地区の代表として3名の選手が出場します。OB・OGの皆様の熱いご支援、ご声援を宜しくお願い致します。

福田亮真（フクダ リョウマ・医学部医学科/4年）

この度、全日本学生テニス選手権大会の予選にシングルスで出場させていただくことになりました。春中には4年生にして初めての出場だったのですが、楽しみながら自分らしいプレーができました。インカレでは格上の選手が多いかもしれませんが、緊張しすぎず楽しんでプレーし勝利を掴みます。また大会までの期間で修正できることを考え、練習して備えていきます。ご声援のほどよろしく願いいたします。



大村駿斗（オオムラ ハヤト・工学部第四類/3年）

この度、全日本学生テニス選手権大会のシングルス予選に出場させていただくことになりました。一昨年出場した時には、会場の雰囲気圧倒され思うようにプレーすることが出来ませんでした。今年、勝利することが出来るような心構えをし、自信を持ってプレーします。また、二週間後には王座も控えているので、そこで全勝できるように全力で努力します。ご声援の程よろしくお願い致します。



梅林咲甫（ウメバヤシ サキホ生物生産学部生物生産学科/3年）

この度、全日本学生テニス選手権大会の本戦にシングルスで出場させていただくことになりました。春中四で自分のプレーに自信を持つことができたため、今年は気負いすぎず、自分のプレーに集中します。また、現在の自分の課題であるネットプレーにも挑戦していきます。王座も控えておりますので、自分にとってレベルアップに繋がるような試合にします。ご声援の程、よろしくお願い致します。



～成績～

【団体戦】

令和4年度広島県学生庭球王座（広島大学）

○男子

優勝(3勝0敗)

対広島経済大学

8-1 勝ち

対福山平成大学

8-1 勝ち

対広島大学医学部

7-2 勝ち

○女子

優勝（2勝0敗）

対広島大学医学部

3-2 勝ち

対広島修道大学

4-1 勝ち

今回の県王座では男女ともに優勝という素晴らしい結果になりました。昨年度最後の団体戦として良い結果で終わることが出来ました。



県王座終了後の集合写真



県王座での男子の円陣



試合後の女子の整列



令和3年の入学高木



県王座での応援の様子

現主将の王座への意気込み

現在主将を務めております、令和2年度入学経済学部尾崎大地です。梅雨明けの空の青さが夏の到来を告げる頃、お健やかに過ごしのことと存じます。OB・OGの皆様はますますのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

今年度は昨年度までの部活動とはまるで異なり、日々の練習時間制限、大会・合宿等の活動制限がほとんど緩和され、本来の部活動の姿が戻ってきました。それに加え、部員が多数加わったことで、男女計50名という大所帯となり、部の士気もかなり高まっております。また、今年度の王座は多くの先輩方のご助力もあり、男女共に1部で試合をすることが出来ます。男女共に4位スタートではありますが、部の目標である「男女アベック優勝」を必ず成し遂げるために、残りの時間を最大限に活かしてチーム全員で練習に尽力します。

さて、我々4年生はコロナ禍真っ只中での入部であり、コロナ禍以前の部活動は知りません。1年目の部活動は大半が活動中止、2年目以降も多くの制限があり、その状況が当たり前でした。しかし、ようやく大学最後の年でコロナウイルスをほとんど気にすることなく活動できる状況となり、練習量や活動範囲、練習試合の数などを増やすことが出来ております。さらに我々が知らないコロナ禍以前の部活動について先輩方からお聞きし、今まで築いてこられた伝統を守りながら、次の代へと「継承」出来るよう4年生一同努力をしております。しかし、ここで我々4年生はこの「継承」だけでなく、「柔軟性」と「変化」も大切にしていきたいです。我々はコロナ禍が明けた今が最も大きく「変化」出来る機会だと捉えています。王座まであと少しですが、より強く、よりまとまりを持った部を「柔軟性」持って作り上げていき、目標を達成します。

最後となりますが、OB・OGの皆様が今まで支えてくださっていたおかげで、コロナ禍でもテニスに一生懸命打ち込むことが出来ました。これからも最大の結果を出すために、部員一同全力で部活動に尽力しますので、今後も引き続きご支援、ご助力をよろしくお願い致します。

現男子主将 尾崎大地

新体制の目標と方針

[目標] 男女ともに全日王座に出場する。

[方針] 広島大学体育会硬式庭球部部員として部活動を通し、同じ目標を持つ部員との組織行動を学び、礼儀・自主性・信頼を身に付け、テニスの上達へのプロセスを一人一人が理解して行動に移すことで、日本一の団結力を持つチームを作り出す。また、個人として応援されるようなプレイヤーを目指し、互いに全力で応援する。

在籍部員数

	男子	女子
令和2年度入学生	9名	2名
令和3年度入学生	12名	4名
令和4年度入学生	7名	2名
令和5年度入学生	10名	4名

令和4,5年度幹部

尾崎大地 神田駿太 後藤溪太朗 浅野友彦 白谷侑大 湯浅康平
藤丸善仁 東拓馬 松下穂乃果 清水真音

・令和4,5年度幹部役職

主将	尾崎 大地	
副主将	神田 駿太	後藤 溪太朗
女子主将	清水 真音	
	メイン	サブ
総務	浅野 友彦	松下 穂乃果
会計	白谷 侑大	東 拓馬
WEB 広報	金子 美奈	
OB 連絡	藤丸 善仁	諸隈 颯 小野 翔大
新入生歓迎	藤丸 善仁	東 拓馬
体育会役員	白谷 侑大	梅林 咲甫 谷口 航太
トレーニング	後藤 溪太朗	大村 駿斗
中四国学連	湯浅 康平、莊山 翔太、平野 磨沙斗	

県学連	清水 真音、後藤 溪太朗、松下 穂乃果 三崎 拓己、金子 美奈、大村 駿斗 秋吉 晴太、小島 千裕、酒井瑠奈
-----	--

東広島市テニス協会 理事 普及委員会 清水 真音

練習日時

	A 日程	B 日程
月曜日	16:40~19:30	
火曜日		16:40~19:30
水曜日	16:40~19:30	
木曜日		16:40~19:30
金曜日	16:40~19:30	
土曜日	A,B 日程交互に 9:30~12:30 or 13:30~16:30	

※日程は練習時の人数を少なくするために分けています。A,B の日程は授業の都合で分けられています。



令和5年度入学生

令和5年度新入生紹介

ここで、1年生(令和5年度生)を紹介させていただきます。今年度は、男子10人、女子4人の計14人が入部しております。入部したばかりで不慣れなことも多いですが、互いに支えあいながら日々の練習に取り組んでいます。

上田佳紀(ウエダ ヨシノリ)

令和5年度入学、理学部物理学科の上田佳紀です。出身は兵庫県です。僕は広島大学硬式庭球部で活動していく中で、テニスの技術や最後まで粘り強くプレーをすることができる体力を身につけます。また、練習では自分のプレーだけに集中するのではなく、周りをよく観察し、自ら率先して行動できるように、広い視野と自主性を育みます。チームに対して、献身的な姿勢で部活動に取り組むことができる選手になります。よろしくお願いします。



金崎祐介(カナサキ ユウスケ)

令和5年度入学、教育学部第一類初等教育教員養成コースの金崎祐介です。出身は佐賀県です。僕は、広島大学硬式庭球部で活動していく中で、プレー面では、僕の長所である体力を活かしてどんなボールにも食らいつき、ミスをせずに安定したプレーを身につけます。プレー面以外では、礼儀など当たり前のことを当たり前にできるように努めます。チームにプレー面でも精神面でも貢献できるように一所懸命に頑張ります。よろしくお願いします。

櫛野颯大(クシノ ソウタ)

令和5年度入学、工学部第一類の櫛野颯大です。出身は兵庫県です。僕は広島大学体育会硬式庭球部で活動していく中で、日々の練習に懸命に打ち込み、技術面や体力面で成長することと、テニスコートを使わせて頂けることや共に練習して下さる先輩方や同期に感謝を忘れないよう励みます。僕の目標は団体戦では選手として試合に出場し、チームの勝利に貢献することです。そのために練習でも試合でも最後までボールを追いかけて続け、粘り強くプレーします。よろしくお願いします。



郡司祐一郎(グンジ ユウイチロウ)

令和5年度入学、生物生産学部生物生産学科の郡司祐一郎です。出身は茨城県です。僕はこの部活動を通して、テニスの技術の向上だけでなく、礼儀や忍耐力、周りを見て気配りなどができるような社会人としての基礎を身につけていきます。僕の目標はレギュラーのメンバーに入り、チームの勝利に貢献することです。そのためにラリーをしている時にどんなボールでも諦めずにポイントを取りに行くことを日々意識して練習に励み、技術面だけでなくメンタル面の両方を鍛えていきます。よろしくお願いします。

新家充稀(シンケ ミツキ)

令和5年度入学、工学部第二類の新家充稀です。出身は兵庫県です。私は広島大学硬式庭球部での活動を通して、体力やテニスの技術はもちろん、礼儀などの人間力も養います。テニスを始めた時期は周りより遅いので、追いつけるように一生懸命努力します。精神面、技術面共にまだまだ未熟であるため、周りを観察して、自分のものにできるように練習に取り組みます。練習では最後まで諦めずに一球一球大切にします。チームに貢献できるように何をすべきかを常に意識して行動します。よろしくお願いします。



竹林優介(タケバヤシ ユウスケ)

令和5年度入学、理学部物理学科の竹林優介です。大阪府出身です。私は広島大学硬式庭球部での活動を通じて、周りの人から応援されるような人になります。そのために、日々の練習では一球一球を大切に技術面で成長するだけでなく、日常的にランニングに取り組むなど体力的な面でも成長していきます。また、普段から周りを見て動き、どんなときでもチームにとって必要なことを行動できるように、貢献していきます。よろしくお願いします。



筒井貴仁(ツツイ タカト)

令和5年度入学、工学部第一類の筒井貴仁です。出身は広島県です。私はこの部活動を通して人間関係の構築の仕方と自分の能力の高め方を学びます。そのためには日々の生活の中での挨拶や会話の仕方、ルールに対しての考え方を、視野を広く持って改善していきます。常に成長の可能性を探し実践で模索する事と実践で得た感情をプラスの方向に向ける事で向上し続けていきます。そして団体戦での勝ちに貢献できる価値のある選手になります。よろしくお願いします。

花野生喜(ハナノ イクキ)

令和5年度入学、工学部第一類の花野生喜です。出身は宮崎県です。私は広島大学硬式庭球部での活動を通して、礼儀を養います。そのために、常に周囲に気を配り、感謝の気持ちを忘れずにプレーします。また、日々の練習では一つ一つのプレーに集中し、無駄なショットを打たないことを意識することで、長所であるバックハンドの精度をより高めていきます。私の課題である体力をつけるためにすべての練習に全力で取り組み、ランニングも行います。さらに、積極的に声を出し、チームを鼓舞していくことでコート内外でチームに貢献できるように日々励みます。



松下真吾(マツシタ シンゴ)

令和5年度入学、総合科学部総合科学科の松下真吾です。出身は福岡県です。私は広島大学体育会硬式庭球部での活動を通じて、日々の練習の一球一球を大切にすると同時に日々テニスが行うことのできる環境にも感謝し自分のプレーを磨いていきます。またストロークを強化し積極的なプレーを意識し誰からも応援される選手を目指します。そして団体戦の勝利に貢献できるような選手になります。よろしくお願いします。



吉田壮太郎(ヨシダ ソウタロウ)

令和5年度入学、総合科学部総合科学科の吉田壮太郎です。広島県出身です。僕は、この部活動を通じてテニスにおける戦術面やメンタル面を磨いていくだけでなく先輩方に対しての礼儀や感謝の気持ちといった人間性においても成長していきます。また、僕の苦手分野であるフォアハンドの改善やサーブの精度を上げることに重点を置いて練習に取り組みます。僕の目標は団体メンバーとして活躍し、勝利に貢献することです。そのために、どうしたら上手くなれるかを常に考えながら全力で練習に取り組みます。よろしくお願いします。

石田紗月(イシダ サツキ)

令和5年度入学、経済学部経済学科の石田紗月です。出身は愛媛県です。私は広島大学体育会硬式庭球部での活動を通して、忍耐力を養います。これからテニスを続けて行く上で、壁にぶつかることもあると思います。そのような時でも決して諦めず、粘り強くプレーしていけるよう頑張ります。まだ技術面や体力面、精神面において未熟ではありますが、努力をし続け、チームの勝利に貢献できる選手になります。よろしくお願いします。



佐々木あさひ(ササキ アサヒ)

令和5年度入学、生物生産学部の佐々木あさひです。出身は岐阜県です。私は、広島大学硬式庭球部の活動の中で、一生懸命に日々の練習に取り組むことで自立性を身につけます。そして、自分ができることを一つずつ増やしていくことで、私の短所である心身共に不安定な部分を克服します。また、常に一球一球を大切にすることでミスの少ないプレーを目指します。さらに、周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、周りを観察しながら行動することでチームに貢献できる選手になります。よろしくお願いします。



瀬崎結衣(セザキ ユイ)

令和5年度入学、教育学部第一類初等教育教員養成コースの瀬崎結衣です。出身は広島県です。私は広島大学硬式庭球部での活動の中で、周りをよく観察して行動し、自身の観察力や洞察力を育てていきます。また、周囲の方々への感謝の気持ちを忘れず、練習に励みます。常に全力でプレーし、サーブやストロークをより良いものにしていきます。そして、試合でポイントが取れるようなショットを身につけます。よろしくお願いします。

檜原知実(ナラハラ トモミ)

令和5年度入学、工学部第二類の檜原知実です。出身は兵庫県です。私は、広島大学硬式庭球部での活動を通して、挨拶や敬語などの礼儀を身につけます。また、硬式テニスを始めたばかりであるため、チームメイトの背中を追う立場ではありますが、常に向上心を持って、サーブやストローク、ボレーの基礎から確実に習得していきます。そして、周囲の方々に対する感謝の気持ちを忘れず、日々の練習に励みます。よろしくお願いします。



OB さんの近況報告

OB の皆様についての近況報告という特集で、3人のOBの皆様取材をさせていただきました。普段はなかなか知ることのできないOBの皆様、卒業後の近況や部員時代の思い出、現役部員へのメッセージなどを伺いました。

渡邊 敏正先輩（昭和43年度入学）

・渡邊先輩の近況

広島大学工学部教授、2014年3月31日退職

教授時代、テニス部の部長（関矢先生の前任の部長）

・学生時代の思い出

昭和43年4月に入学し、昭和47年3月に卒業した。その後本学の大学院修士課程に進学したので、学生としての6年間を選手の立場でテニス部に直接的に関わってきた。

中四国王座優勝は、その重要性は今も同じであろうが、当時のテニス部にとっては「悲願」と言っても過言ではなかった。中四国王座戦は昭和41年度までは春秋二度あり、一度1部校に昇格したことがあったようであるが、次の大会で2部校に降格していた。2部校を維持しながらも、1部校との入替戦では勝利に見放され、私が入部した43年春も入替戦で敗れていた。昭和43年度（43年5月～44年4月）の主将は工学部土木工学科に在籍されていた中本博次さんであった。『次年度（44年春）に1部校に昇格し、45年春では1部校を維持し、46年春で王座を獲得する』というのが中本さんから何度も聞かされた「3年計画」であった。そして計画通り昭和46年4月下旬、主将として臨んだ中四国王座戦（松山）で初優勝する。いづろからこの言葉を聞くようになったかははっきりしないが、1年生の秋には知っていたように思う。昭和44年4月、山口での中四国王座戦では、2部校（広島大、徳島大、香川大、愛媛大）で優勝、その後にあった当時の広島商科大（現、広島修道大）との入替戦に勝ち、1部校昇格を果たす。昭和45年度（45年5月～46年4月）の主将は私であった。中四国王座獲得のためには、個人戦で上位に入る実力をもつ選手が少なくとも6名は必要であり、さらにその中には上位シードが多く含まれることが望ましい（これらは必須であると言ってもいい）。大学からテニスを始めてシード選手になる、あるいは個人戦に優勝する、といった例は他大学に比べ広島大学は多いのであるが、やはり高校時代からある程度実力を備えた選手の数がキーになることは否定できない。要は出場選手の層の厚さとレベルの戦いである。幹部であった我々3年生には王座戦メンバーとなりうる選手は3～4名いたが、2年生にはテニス経験者が少なく全体的戦力としては層が薄いという感じは否めなかった。幸いなことに、1年生にはメンバーになりうるテニス経験者が3～4名いたので、3年生、1年生を主体にし、2年生を加えることでメンバーを構成する方針を立てた。このメンバーを維持しながらできるだけレベルを上げることを前提に、年間練習計画を作成した。フォア、バック、サーブ、ボレーのプレースメント、スマッシュの確実性、などを獲得すること、これを自分の考えに従って自在に使えること、を大きな到達目標として、練習での技術と信頼性の獲得、および試合での実践による定着を日頃の活動において目指した。このような地道な取り組みが、昭和46年4月、中四国王座戦（松山）の初優勝に結びつき、3年計画を達成できた。長い間の多くの部員の方々に支えられた結果である。



・現役部員に伝えたいこと

当方の現役時代は既に 50 年以上昔のことです。それでここでは思い出しながら記述することはやめて、当時の思い出を書いた文章がありましたので、それを「部員時代の思い出」として使っていただくこととしました。

「現役部員に対して伝えたいこと」については、私にとって部の現状をしっかりと把握することはいまのところ難しいので、ここ何年かの会報を読んだ感想を「現役部員に対して伝えたいこと」として記述してみました。

当方にとって毎年 PDF で届く会報が部活動などに関する唯一の情報源ですから、記事から判断できることあるいは読んだ感想などになります。毎号

(1) 戦績の一覧

(2) 部員の紹介記事（自己紹介的な文章が殆ど）

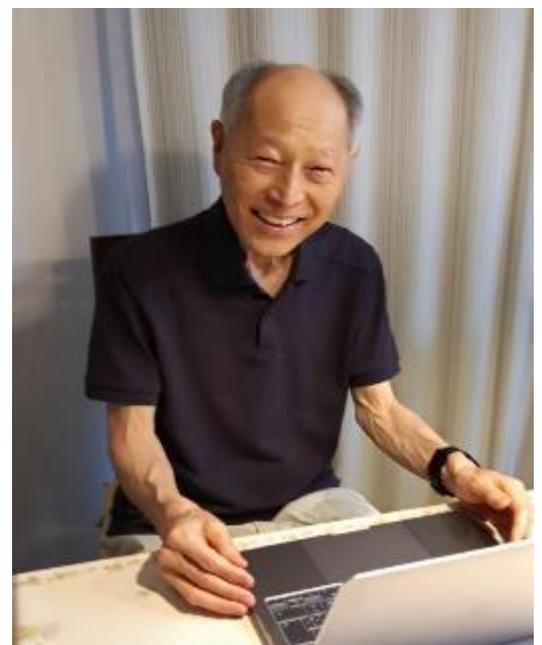
(3) 行事予定

などの掲載でほぼ一杯という感じです。部を率いる幹部の方たちの意見も見ることがありますが、主将の意見が掲載されているだけ、という印象があります。それもたとえば「中四国団体戦優勝」などの目標が書かれていますが、それに向けて具体的な取り組みについては見た記憶が無いような気がしています。（過去にあったかもしれませんが。単に当方の記憶間違いかもしれませんが。）

それに、次の幹部への引継ぎに向けてのメッセージはあまり見たことがないように思います。1 年間、自分たちが目標に向けてやってみてどうだったか、何がよくて、何が改善すべきか、等について正面から取り上げた文章をこれまで見たことがなかったような気がしています。（そのような取り組みはあるけれども、会報に記載していないだけかもしれませんが。）勝った、負けたなどの状況説明、誰々がどうだった、などの寸評は見受けられます。1 年間の部活動について、会報担当あるいは主将のみの意見だけではなく、部員の多くの意見を合わせて掲載することは次年度に向けて非常に重要なことと思います。

「中四国王座戦優勝」を目標とすることが殆どなのですが、それに限る必要はないと思います。部会で部員の総意で目標を決め、目標に向かって 1 年間部活動を継続し、その結果どうだったか、今後どうすべきか、などを部員全体で明確にして共有すること、およびそのプロセスが大切なのではないでしょうか。

ここ数年の会報を読んだ感想のつもりでいろいろ書きました。私が現役のときにここに記載のような取り組みをしたか、というとはなはだ疑問です。当方も「中四国王座戦優勝」という目標でしたが、その実現に向けて（1 年間のみではなく数年にまたがって）いろいろと取り組んだことは確かです。「三年計画」という送付した文章を見ていただくとある程度は想像できると思います。「初優勝」という結果につながったあと、部員全体でよく検討して次年度に向けて十分な申し送りをしたか、となると、今から思えば不十分だったと思います。無責任な言い方ですが、上記に記載した「始めと終わりの取り組み」をきっちりやることは当方の願望でもある、ととらえていただいて差し支えありません。部員の皆様のご活躍を願っています。（2023.7.3.）



平岡耕太先輩（平成 17 年度入学）

- ・平岡先輩の近況(卒業後の経歴や現在のお仕事など)

卒業後は広島でマツダ株式会社に勤めています。

国内営業本部という部署で、国内の車のマーケティング戦略やビジネス戦略の立案に携わってきました。

組織で働く上で、部活動で得た経験やキャプテンをした経験も活かしていると思います。

ぜひ、マツダ車が好きだ！という方は、就職でも購入でもご連絡お待ちしております(笑)

ちなみに、妻はテニス部時代のマネージャーで、もうすぐ 2 人目の子供が生まれる予定です。

- ・部員時代の思い出(日々の練習のことや、王座での思い出)

やはりテニス漬けの毎日でした（笑）

人生を振り返っても、仲間と一緒に、真剣に目標に向かって取り組んだことは、非常に大切な経験になりました。

（だいぶ記憶が薄れつつありますが）自分たちで、課題を考えながら、毎日、目的意識を明確にして、練習をすることを大事にしていましたね。

- ・現役部員に対して伝えたいこと

「結果」ではなく、「プロセス」にこだわってほしいと思います。

卒業後、テニスを職業にする人少ないと思います。（私の父は大学卒業後にテニスコーチになりましたが笑）

でも、目的・目標を持ち、達成するために、考えながら練習した経験はあらゆる仕事や人生に応用可能だと思います。

目先の試合結果に囚われるのではなく、悔いのない練習・準備ができていたかにフォーカスを当てて、現役時代を走り抜いてください！



千野起暉先輩（平成23年度入学）

・千野先輩の近況(卒業後の経歴や現在のお仕事など)

今年の4月から広島大学の職員として、学生プラザ3階のオフィスで働いています。

学芸員資格取得や生成AIへの対応、留学支援、学位記作成など業務内容は多岐にわたり、分からないことだらけですが日々奮闘中です。

広大に入職する前の8年間は、私立の中・高で社会科の教員をしており、テニス部の顧問もしていました。一度、近隣の高校を誘って広大テニス部と練習試合をしたことがあります（その時現役部員だった皆さまありがとうございました）！

現在は、大学周辺に住んでおり、2歳の娘と0歳の息子がいます！

・部員時代の思い出(日々の練習のことや、王座での思い出)

初めて第5コートを見に来た時に、練習がしんどくなさそうだった（後に分かったことですが、その団体はサークルでした）ことが入部のきっかけでした(笑)

いざ入部してみると、全然練習についていけない、先輩の誰にも勝てない、毎日怒られるという日々でした(笑)

しかし、その先輩方が自分の知らない景色をたくさん見せてくれ、テニスにどんだんのめり込んでいきました。

王座には出られませんでした。リスペクトできる先輩・後輩・同期とともにテニスができることが、自分にとっての財産です！

・現役部員に対して伝えたいこと

テニスについて語れることはあまりありませんが、「自分で考えて物事を判断する」ことを大切にしてください。

身近に情報が溢れていますが、鵜呑みにしすぎてもいけませんし、自分の価値観に凝り固まってもいけないと思います。

大学は部活動以外にも、様々な価値観に触れることが切るので、人と関わり、読書をし、旅をして、ぜひ新しい価値観に触れていってください！

ちなみに、広大には「特定プログラム」という、自分の所属する学部以外にも興味のある資格・分野を学ぶためのカリキュラムがありますが、いかがでしょうか？(笑)



OB 様からのご支援

7月末、昭和55年度入学の渡辺先輩に、野菜生活や親子丼の素などの食料を数多くご支援していただきました。日頃、1人暮らしで苦勞している部員が数多くいるため、このような形で食料を支援して下さったことに部員一同大変感謝しております。いただいた食料はすべて大切に頂きたいと思ひます。



令和4年度、5年度OB会費を納入して下さったOB・OG様（敬称略）

OB会費を振り込んで下さった皆様のお名前を感謝の意を込めて掲載させていただきます。何卒、ご理解ご協力のほどをよろしくお願い致します。令和4年度は計111,000円、令和5年度は計12,000円のOB会費を納入していただきました。誠にありがとうございました。今後とも宜しくお願い致します。

〈令和4年度OB会費を納入して下さったOB・OG様〉（敬称略）

（令和4年11月2日～令和5年3月31日）

S36	安東 善博	
S38	原田 宗男	
S39	恵南 一子	花岡 敏廣
S43	渡邊 敏正	
S46	柴田 宏	
S47	中福 秀治	小迫 博
S48	西村 文子	藤本 誠
	時田 田恵子	
S49	堀川 盛幹	
S50	平田 豊史	杉原 良枝
	内藤 亨	
S53	野村 徹	朝野 順三
S54	澤田 浩明	
S55	渡辺 泰秀	松本 陽子
	横山 強	
S56	三戸 一貴	
S57	高尾 秀一	
S58	小幡 龍禎	
H02	田中 裕美	
H05	松浦 憲子	
H08	伊田 泰一郎	
H10	本家 亜紀子	

以下の OB・OG 様は、大変失礼ながら入学年度が不明のため、こちらで掲載させていただきます。

浅井 正美

〈令和 5 年度 OB 会費を納入して下さった OB・OG 様〉(敬称略)

(令和 5 年 4 月 1 日～令和 5 年 7 月 31 日)

S44	岩崎 直樹	
H08	和泉 淳	
H14	中根 範之	

毎年広島大学体育会硬式テニス部の支援を行っていただき誠にありがとうございます。
OB・OG の皆様のおかげで部の備品も整えられ、とても良い環境で練習に励むことができ
ております。

いま私たちがこのような環境でテニスをできていることを当たり前であると思わず、関
矢先生や OB・OG の皆様をはじめとする廣大テニス部の関係者に感謝の気持ちを忘れず
に日々精進してまいります。

今後ともよろしくお願い致します。

また、広島大学体育会硬式テニス部の活動の様子を日々インスタグラムでもあげていま
す。よろしければ下の QR コードからご覧ください。

